

# ふれあい

2018年 8月号

第 204 号

生活協同組合ヘルスコープおおさか

田島診療所地区

〒544-0023 大阪市生野区林寺5-12-18  
TEL06-6711-3711 FAX06-6711-3701

発行

大東市は他市に先駆けて総合事業を開始、大東方式と呼ばれる介護予防・自立支援を取り組んでいました。

大東方式は要支援の方に、積極的に機能訓練を

NHKなど取り上げられ、「難波市で始めた介護予防の大東方式」、この問題を告発した協立診療所元師長の西村裕美子さんに大東方式とはどんな制度でどんな問題があるのかをお聞きました。

# 今の中介護保険でくらしへ守れるのか

## 大東方式から見える介護保険の問題点 一律的卒業指導で身体の状態悪化の事例も



大東方式を告発した協立診療所元師長の西村さん

取り組ませ、介護保険からの卒業をすすめるものでした。このやり方に疑問を感じさせてくれたのがY氏の受診でした。

Y氏は要支援の方に、積極的に機能訓練を

### 大東方式で状態悪化

9月

に病院を預け、自宅に戻ったY氏は、大東市は「要支援では、デイケアの利用はできません」とお困りであります。

その後状態が悪化、翌年2月に肺炎で入院し、壊疽(エゾン)で足の指6本を失い、歩けなくなってしまいました。

西村さんは言います。「大東方式と呼ばれる日本で介護は大いに問題、介護認定の申請をし、「要支援」か「要介護」の認定をされないと利用できません。しかも、立支援は大いに問題、介

て介助ができず、結局1回しか入浴できませんで長続きできません。

この問題は、大東方式も機能回復だけでなく、介護保険財政の削減と言つことにも原因があると考えられます。

この問題は、大東方式も機能回復だけでなく、介護保険財政の削減と言つことにも原因があると考えられます。

この問題は、大東方式も機能回復だけでなく、介護保険財政の削減と言つことにも原因があると考えられます。

この問題は、大東方式も機能回復だけでなく、介護保険財政の削減と言つことにも原因があると考えられます。

それでも、そのはず、大阪市の介護保険料の基準月額が全国一高い、17.3%アップの7,927円に跳ね上がったからです。その高い保険料がそつくり、年金から引き落とされることになるのです。なぜ、こんなに介護保険料が高いのか。そのしくみにあります。

介護保険導入後の負担割合が3割に引き上げられまし

7月に入り、名世帯に、新しい介護保険料の通知が届きました。開いて、ビックリ、保険料の値上がりに戸惑い、そして、怒りの声があがっています。

介護保険料の推移

期別	年次	大阪市基準月額	全国平均月額
第1期	2000～2002	3,381円	2,911円
第2期	2003～2005	3,580円	3,293円
第3期	2006～2008	4,780円	4,090円
第4期	2009～2011	4,780円	4,160円
第5期	2012～2014	5,897円	4,972円
第6期	2015～2017	6,757円	5,514円
第7期	2018～2020	7,927円	5,869円

大阪市、第1期から第7期で、+4,546円、234%

介護保険料もたかいへん。原則1割負担が、2割負担になら、40歳以上の国民でなんと残り半分を負担することになりました。なんど残り半分を負担することになりました。

市町村単位の「総合事業」となり、さまざまな問題を起こしています。

介護保険のしくみ、実態をしっかりと学び、社会保障の拡充に向けた運動が大切になっています。

介護保険の姿勢を変えて、2割負担実施後、介護サービスを減らした事態が続く中、負担増は大きな問題です。

「要支援」の申請をし、「要支援」か「要介護」の認定をされないと利用できません。しかも、立支援は大いに問題、介

て介助ができず、結局1回しか入浴できませんで長続きできません。

その後状態が悪化、翌年2月に肺炎で入院し、壊疽(エゾン)で足の指6本を失い、歩けなくなってしまいました。

西村さんは言います。「大東方式と呼ばれる日本で介護は大いに問題、介護認定の申請をし、「要支援」か「要介護」の認定をされないと利用できません。しかも、立支援は大いに問題、介

て介助ができず、結局1回しか入浴できませんで長続きできません。

その後状態が悪化、翌年2月に肺炎で入院し、壊疽(エゾン)で足の指6本を失い、歩けなくなってしまいました。

西村さんは言います。「大東方式と呼ばれる日本で介護は大いに問題、介護認定の申請をし、「要支援」か「要介護」の認定をされないと利用できません。しかも、立支援は大いに問題、介

て介助ができず、結局1回しか入浴できませんで長続きできません。

その後状態が悪化、翌年2月に肺炎で入院し、壊疽(エゾン)で足の指6本を失い、歩けなくなってしまいました。

西村さんは言います。「大東方式と呼ばれる日本で介護は大いに問題、介護認定の申請をし、「要支援」か「要介護」の認定をされないと利用できません。しかも、立支援は大いに問題、介

### 園児達との楽しい時間

### 笑いと元気を



まず園児が元気よく「たなばたさま」を歌います。曲に合わせて利用者さんの肩をたたいたり手を揉んだり、園児たちの姿に心がほぐれるようになります。

笑いことで腹筋の強化

笑いことで筋肉の活性化が解放され気分も前向きになります。

笑いことで筋肉の活性化が解放され気分も前向きになります。

笑いことで筋肉の活性化が解放され気分も前向きになります。

笑いことで筋肉の活性化が解放され気分も前向きになります。

笑いことで筋肉の活性化が解放され気分も前向きになります。

笑いことで筋肉の活性化が解放され気分も前向きになります。



## 新staff紹介

### 笑顔と対応が基本

田島診療所 理学療法士 田中さつき

一 診療所のリハ

ビリむつかしくつ  
てちょっと落ち込  
みます」と笑顔で  
答えてくれるのは、  
コープあおさか病  
院、回復期リハ病  
棟から6月11日に  
移動してきた理学  
療法士(以下、PT)  
の田中さつきさん  
です。

豊中生まれの豊

中育ち、「空港まで歩い  
てすぐでした」。高校生  
の時、お父さんが大きな  
交通事故に遭い「足治ら  
ないかも」の状況。しか  
し、時間をかけてリハビ  
リを続け大きく回復、  
「そのときのPTさんを見  
ていたことが自信したひ  
とつのきっかけですね」

「知識、技術はこれから  
でも、笑顔、会話でまた  
来たいと思ってもらえる  
ようになりなさい」と言  
います。われた言葉が胸にしみて  
います。「医療生協のことまだ  
なにもわかつていません  
が、組合員のみなさんよ  
ろしくお願いします。」

新人の頃先輩PTから

# 生世界大会代表団結団式 桃谷駅署名行動、折り鶴づくり 核兵器の廃絶は コツコツと積み重ねる運動でこそ

8月4日～6日、広島大会にヘルスコープ代表団24名が参加

北野副理事長から「様々な困難を乗り越え、国連で核兵器禁止条約を採択できたのは、核兵器廢絶を願つ運動の積み重ねと、世界大会へ代表を送り続けているみなさんの奮闘によつてこそです」



核兵器廃絶を求めて開かれる、原水爆禁止世界大会、今年の代表団の壮行と学習会兼ねた結団式が7月31日、コープあおさか病院健診棟会議室で開かれ、全体で70名、田島地区からは代表団3名を含む10名が参加しました。

と激励いただきました。壮行会では、患者さん、での核廃絶署名を5名でした。代表団は組合員8名、職員16名、参加の決意が語られました。

JR桃谷駅で  
署名宣伝行動



猛暑の中、桃谷駅で署名14筆

### うたいながら鶴の糸通し

診療所窓口に集まつた折り鶴、代表団に手渡すための糸通し作業を7月27日、生協会館



で。吉田理事指導の歌に合わせ色を集め、糸を通せば、あらまあ虹の千羽鶴が完成。毎年

糸通ししていただいている植山暁子さん作成と合わせて三つの千羽鶴ができました。

tel.6711-3711 田島診療所

月	火	水	木	金	土
午前診 内科	内科	内科	内科	内科	内科
午後診 訪問診療			訪問診療	訪問診療	訪問診療
夜間診 内科	内科・泌尿器科	内科	内科	内科	内科

・受付時間 AM8:40～12:00 PM5:40～8:00

・診療時間 AM9:00～12:00 PM6:00～8:00

・訪問診療ご希望の方は、お気軽にご相談下さい。

### 診療のご案内

tel.6711-3711

月	火	水	木	金	土
午前	基本	基本		基本	ドック注1 基本
夜診	基本	ドック注2 基本	基本		

\*注1 第1、第3土曜日のみです

\*注2 第2、第4水曜日のみです

\*電話でご予約下さい

### 平日健診のご案内

tel.6711-3711

月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○
午後診	○	○	○	△	○
夜間診	○	×	○	×	○

朝診 9:10～12:10

午診 14:00～16:00

△は第2、第4木曜のみ

夜診 17:30～19:45

### 歯科のご案内

tel.6717-8241

月	火	水	木	金	土
午前診	○	○	○	○	○
午後診	○	○	○	△	○
夜間診	○	×	○	×	○

### 無料低額診療 実施中

医療費でお悩みの方ご相談下さい

無料低額診療とは \_\_\_\_\_

経済的理由により必要な医療を受けられない方々に対して、その負担金の全額又は半額を肩代わりする制度

### 介護のご相談は 田島ふれあいセンター

まず、お電話下さい

4306-8836

ケアプランセンターふれあい

ふれあいセンターの施設

ヘルパーセンター 4306-8825

デイサービスセンター 4306-8826



土用の丑にちなんでうなぎチラシ

### 配食ボランティア あります。

9月 5日(水)

9月 19日(水)

- \*食事会 12時開始、
- \*配食 12時までに配達
- \*食事代 450円
- \*見学、体験大歓迎

希望の方は下記まで。

070-5023-6367 吉野

9月14日(土)14時、組合員交流集会、生協会館にて